

議員総会説明資料

(令和元年6月定例会)

目 次

	頁
1 監査委員選任の同意について -----	1
2 平成 30 年度名古屋港管理組合一般会計予算の繰越しの報告について-----	2
3 平成 30 年度名古屋港管理組合理立事業会計予算の繰越しの報告について-----	6
4 専決処分の報告について（損害賠償の額の決定及び和解） -----	8

名古屋港管理組合

監査委員被推薦者略歴

現住所 丹羽郡扶桑町大字南山名字小山西23番地3

しのだしんじ
篠田信示
昭和31年11月6日生

略歴

昭和54年	3月	名古屋大学法学部卒業
昭和54年	4月	愛知県採用
平成18年	4月	産業労働部観光コンベンション課主幹
平成19年	4月	財団法人愛知県労働協会総務部総務課長兼経理課長
平成21年	4月	総務部人事担当局人事課監察室長
平成22年	4月	総務部総務課長
平成24年	4月	健康福祉部次長
平成25年	4月	総務部次長
平成26年	4月	議会事務局長
平成28年	4月	総務部長
平成29年	3月	定年退職
平成29年	6月	愛知県監査委員
平成29年	6月	名古屋港管理組合監査委員

平成30年度名古屋港管理組合一般会計予算の繰越しの報告について

平成30年度名古屋港管理組合一般会計予算を下記繰越計算書のとおり繰り越したので、地方自治法施行令第146条第2項及び第150条第3項の規定により報告する。

記

平成30年度名古屋港管理組合一般会計繰越明許費繰越計算書

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳						
					既収入 特定財源	未収入特定財源			一般財源		
						国庫支出金	組合債	その他			
5	建設費	2	整備費	大江ふ頭 岸壁整備費	246,400,000	245,073,062	—	122,536,531	110,000,000	—	12,536,531
				港湾改修 (老朽化施設活用) 交付金事業費	72,000,000	70,723,460	—	23,574,487	42,000,000	—	5,148,973
				中川運河 護岸補修費	272,947,000	217,751,184	—	—	—	—	217,751,184
				金城ふ頭 岸壁補修費	122,300,000	103,669,200	—	—	—	—	103,669,200
				港内橋梁補修費	77,200,000	77,200,000	—	—	—	—	77,200,000
				ガーデンふ頭 文化厚生施設 補修費	75,000,000	74,412,000	—	—	—	—	74,412,000
				海事思想普及 施設補修費	10,000,000	8,807,400	—	—	—	—	8,807,400
				港務艇補修費	207,744,000	204,456,960	—	—	—	—	204,456,960

款	項	事業名	金額	翌年度 繰越額	左の財源内訳				
					既収入 特定財源	未収入特定財源			一般財源
						国庫支出金	組合債	その他	
		海域環境創造・ 自然再生等 交付金事業費	8,000,000	5,041,500	—	2,520,750	2,400,000	—	120,750
		新舞子 マリンパーク 補修費	139,300,000	68,000,000	—	—	—	—	68,000,000
		松重ポンプ所 補修費	75,000,000	75,000,000	—	—	—	—	75,000,000
		高潮対策 交付金事業費	568,000,000	564,002,864	—	225,601,146	323,000,000	—	15,401,718
		津波・高潮 危機管理対策 交付金事業費	21,000,000	7,447,970	—	3,723,985	3,600,000	—	123,985
		海岸堤防老朽化 対策交付金事業費	72,000,000	38,791,928	—	19,395,964	17,000,000	—	2,395,964
		国直轄事業 港湾管理者負担金	1,848,917,000	1,848,850,000	—	—	1,821,000,000	—	27,850,000
	計		3,815,808,000	3,609,227,528	—	397,352,863	2,319,000,000	—	892,874,665

平成30年度名古屋港管理組合一般会計事故繰越し繰越計算書

款	項	事業名	支出負担 行為額	左の内訳		支出負担 行為 予定額	左の財源内訳					説明			
				支出済額	支出 未済額		翌年度 繰越額	既収入 特定 財源	未収入特定財源				一般財源		
									国庫 支出金	組合債	その他				
5	建設費	2	整備費	中川口通船門 整備費	216,179,410	196,058,050	20,121,360	—	20,121,360	—	—	—	—	20,121,360	年度内に支払 義務を生じな かったため
				海事思想普及 施設整備費	2,015,580	800,000	1,215,580	—	1,215,580	—	—	—	—	1,215,580	
				中川運河地区 残置物撤去費	3,191,870	1,271,000	1,920,870	—	1,920,870	—	—	—	—	1,920,870	
				中川口緑地 補修費	23,274,540	10,799,000	12,475,540	—	12,475,540	—	—	—	—	12,475,540	
				ガーデンふ頭 臨港緑園 補修費	879,530	408,000	471,530	—	471,530	—	—	—	—	471,530	
			計		245,540,930	209,336,050	36,204,880	—	36,204,880	—	—	—	—	36,204,880	

※ 上記5件の事業は、全て1件の契約（中川口通船門右岸園路復旧その他工事）から生じたものである。

工事施行箇所図 一般会計



港湾改修(老朽化施設活用)交付金事業費
・中川運河護岸改良

中川運河地区残置物撤去費

松重ポンプ所補修費

海事思想普及施設整備費
・漕艇センター用地整備
海事思想普及施設補修費
・漕艇センター空調補修

中川運河護岸補修費

海域環境創造・自然再生等交付金事業費
・中川運河水質改善

中川口通船門整備費

中川口緑地補修費

ガーデンふ頭文化厚生施設補修費

港務艇補修費

ガーデンふ頭臨港緑園補修費

大江ふ頭岸壁整備費

津波・高潮危機管理対策交付金事業費
・昭和ふ頭防潮扉改良

高潮対策交付金事業費
・大手ふ頭護岸改良
・築地東ふ頭護岸改良
・築地東ふ頭防潮扉改良
・昭和ふ頭護岸改良
・潮見ふ頭護岸改良
・潮見ふ頭防潮扉改良

海岸堤防老朽化対策交付金事業費
・昭和ふ頭護岸改良
・船見ふ頭護岸改良

金城ふ頭岸壁補修費

直轄事業
・金城ふ頭岸壁整備

直轄事業
・庄内川泊地整備

直轄事業
・飛島ふ頭岸壁改良

港内橋梁補修費

凡例

-  補助及び交付金事業
-  直轄事業
-  単独事業

新舞子マリンパーク補修費



第二名神高速道路

第二東名高速道路

彌富ふ頭

桶田ふ頭

ポートアイランド

東航路

南浜ふ頭

南5区

飛島ふ頭

金城ふ頭

北航路

東海元浜ふ頭

北浜ふ頭

新宝ふ頭

船見ふ頭

潮見ふ頭

空見ふ頭

稲永ふ頭

花園ふ頭

大五ふ頭

堀止

平成30年度名古屋港管理組合理立事業会計予算の繰越しの報告について

平成30年度名古屋港管理組合理立事業会計予算を下記繰越計算書のとおり繰り越したので、地方公営企業法第26条第3項の規定により報告する。

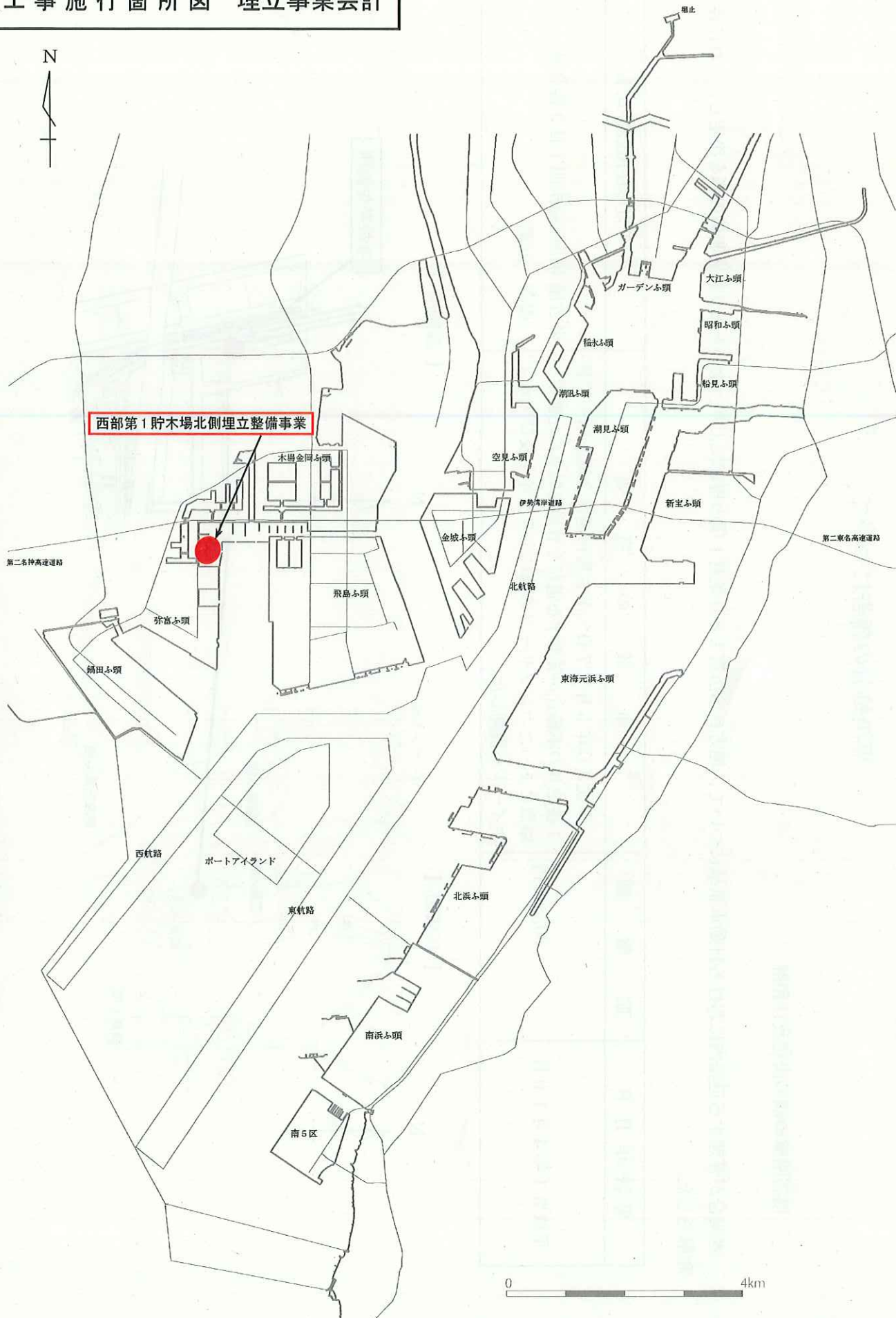
記

平成30年度名古屋港管理組合理立事業会計予算繰越計算書

地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越額

款	項	事業名	予算計上額	支払義務 発生額	翌年度 繰越額	左の財源内訳	不用額	翌年度繰越額に 係る繰越を要す るたな卸資産の 購入限度額	説明
						その他			
1 資本的支出	2 西部地区 埋立事業費	西部第1貯木場北側 埋立整備事業	円 1,113,000,000	円 0	円 1,113,000,000	円 1,113,000,000	円 0	円 —	年度内に支払 義務を生じな かったため

工事施行箇所図 埋立事業会計



専決処分の報告について

損害賠償の額の決定及び和解

本組合が管理する道路内における自動車事故について、地方自治法第180条第1項の規定により、次のとおり損害賠償の額を決定し、これに伴う和解をした。

専決年月日	賠償額	事故の概要	相手方の住所及び氏名
平成31年4月19日	80,000円	平成30年5月27日、名古屋市港区金城ふ頭一丁目1番地3の本組合が管理する道路を普通自動車が進む中、路肩にあったコンクリートの塊によりタイヤ及びアルミホイールが損傷した。	名古屋市港区稲永四丁目3番3号 森平 友美

